拝啓　◯◯の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます［皆様にはお変わりなくお過ごしのことと存じます］。（久しくご無沙汰いたしまして（申し訳なく存じて）おります。）

　さて、このたびは…（本題へと展開するための事情・原因をここに記載します）

　つきましては、…（本題をここに記載します）

　どうぞ今後ともよろしくご指導くださるようお願い申し上げます［何とぞよろしくお願い申し上げます］。

　それでは、季節柄なおいっそうご自愛くださいますようお祈りいたします［くれぐれもお体に気をつけてお過ごしください］。

　まずは略儀ながら［簡単ではございますが、］書中にて［をもちまして］◯◯（「ご挨拶」など）申し上げます。

敬具

　　　（平成○○年）○○月○○日

○ ○ ○ ○

○ ○ 様